

てだこ市民大学雑記帳

第8号

2015年8月号

てだこ市民大学は、本市の「夢・まち・人」づくりの一環として、市民の学習ニーズの高度化・多様化への対応と学ぶ喜びの促進、自己実現への支援を行うとともに、そこでの学習成果を地域社会や学校教育に還元し、本市のまちづくりに寄与できる有為な人材（キーパーソン）を育成することを目的として開学しました。今年度は第7期生28名が入学し、6期生とともに様々な学びを行っています。



熱く学ぶ学生の様子

～うらそえ学を学びました！～

7月2日より8月14日まで浦添市の市政全般や地域性を学ぶ「うらそえ学」を学びました。市長をはじめ、市職員が講師として毎回テーマを変え全10回浦添について様々な事を学びました。毎年学生からも好評で、「長いこと住んでいますが浦添市についてより深く知ることができました」などの感想を頂きました。



てだこ市民大学

～うらそえ学の内容～

浦添市の市政、第4次総合計画、歴史・文化、教育、産業、財政、地勢・環境、都市計画、福祉、健康などを「地域学」として総合的に学びます。



6月のまちづくりプラン賞では、市民大学からも多くの在學生・卒業生が応募していました。これから大学での学び以外でも積極的にまちづくりに関わっていくことでしょう！

～問い合わせ先～

浦添市教育委員会 生涯学習振興課 てだこ市民大学事務局
電話 098-876-1234 (内線 6064)



てだこ市民大学